

予想欄の「○」印に注目

乙
れ
決
まり!
大川 浩史

大川 浩史

土曜版で、「1回京都の芝でデープインパクト産駒が2勝」と書いてない」と書いたが、デープインパクト産駒の庭と言れる京都芝千八に限れば「16」。5頭出しのレースもったので率は高くないが、馬状態が合わなくても好走する多い。

▼東京の根岸Sは、2月18日の「フェブライS」の重要な半分が今年最初の哨戦。出走馬の大半が今年最初のG1を狙っている。そのフェブライS。G1に昇格して21回行われ、「4歳：8勝」5歳：10勝、6歳：3勝」の記録がある。春のダートの頂点はベテランのダート巧者ではなく、スピードと切れを生かす若い馬に利がある。▲には「ところが、ステップの根岸Sには、「4歳、5歳」馬が一年頭ずつしかいない。31日に行われるもうひとつの中路線重賞「川崎記念」にも、フェブライSの1600mが合いそうな4歳、5歳の出走予定馬はない。▲▼本番には昨年のJRAのダーテ2冠を勝った5歳ゴンドドリーム、快速の5歳馬ロンドンタウンがいる。だから「若手王者」「ダート巧者有利」の傾向は続きそうだが、「根岸S」のただ1頭の4歳馬サンライズノヴァにかかる期待は大きい。▲▼父ゴーラードアリュールは03年のフェブライS勝ち馬。種牡馬となつて「10年エスボワール

同じ門別ヤナガワ牧場の生産馬で、
というだけでなく、母ブライア
サファイヤは、同牧場の生産馬として
して07年2月18日のフェブラリ
リ1勝を勝ったサンライズバ
カスの半姉になる▲
■3月の高松宮記念を展望する
グループの京都「シルクロード」
S」は、ハンデ戦、18頭立て、
4歳馬から上は10歳馬もいて、
雲をつかむような乱戦。今春の
京都の芝は高速ではなく、外差
しも決まっていいる。
前2戦は多頭数をさばき切れ
なかつたが、コンビで「2-1-0」
のペララン四回騎手は、ア
ットザシーサイドの勝負強さを
知り尽くしている▲(柏木)

7年度JRA賞授賞式がある。今年もおれは出席だ、うれしいなと思いつながら、「おれの2017年」なんぞと頭が動き、ふたつのことが浮かんだ。ひとつは友だちの、割烹「ほたる」の開業である。

27年前、北海道新冠の小さな漁村の旅館「小泉」で、牧場めぐりをしていた若者と知りあつた。京都で板前をしている上村君だった。明日「ダービー」を勝ったトウカイティオーの生産者、長浜牧場のおばあちゃんと握手をしに行こんだと言つたら、一緒に行きたいとついてきた。

競馬人情

⑨Rからはエビックスター。
残り800M付近から動き出し
3~4コーナーは5頭ぶん外々
は回って進出。スローベース
はいって、強く内容を使った初戦は
時計以上に強い内容でした。東
京競馬場は大歓迎。単勝から買
つていきます。

自動券売機に「お金を先に入れて下さい」と怒られると「どっちが先でもいいじゃねーか」と、独り言を言っています。まずは⑥Rからマサキノテソーロ。未勝利勝ちが強く、3走前の競馬もハイペースをしぶとく粘り、このクラスでも通用する力は示しています。直線入り口で前をカットされた前走も、馬込みからしきりと詰め、次につなげている内容です。闘闘策で体を絞り、得意のスタミナ勝負で一変します。

◆馬具の説明「チーケピーシズ」馬の目の後ろに当てるシヤドー口ルールのような矯正馬具。後方の視界を狭めて、集中力を高める効果がある。正式名称は「シムスキンチーケピーシズ」。

《1月21日(日)のWIN5》

W I N①…京都⑩ R	②ヤマニンアンプリメ
発売票数 7414649票	残り票数 50
W I N②…中山⑩ R	⑦マテラスカイ
	残り票数 3
W I N③…中京⑪ R	⑧ティエムジンソク
	残り票数 2
W I N④…京都⑪ R	⑨シノラッシュ
	残り票数 1
W I N⑤…中山⑪ R	⑦ダンピュライト
的中票数 718票	払戻金 56万6080円
次回へのキャリーオーバー 0円	

東京10Rネイチャーレース
雪の思い出は5年前の1月
中山開催。5R以降が中止と
なり帰ると駐車場で愛車が当
て逃げされていた。雪の上、
粉々になった綺麗なブレイキ
ランプ：涙が出そうだった
「仕上げ◎。得意舞台で連勝」

藤本貴久の
"耳聴き"
